

令和7年度 第8回大台町立小学校のあり方検討委員会 議事録

令和8年2月25日(水) 13時30分～
大台町役場 2階 大会議室

出席：竹内委員長、齋藤副委員長、西村委員、森井委員、松崎委員
事務局：福岡教育長、山下子ども教育課長、門野係長、小野主事

1. あいさつ

大台町立小学校のあり方検討委員会 竹内委員長
大台町教育委員会 福岡教育長

2. 前回の検討委員会の報告

3. 大台町における適正規模及び適正配置について 答申最終案の確認について

本日の協議において、答申書案に対し委員より以下の修正・追加意見が出された。

【記載内容・表現の修正】

用語の統一：小学校に関する記述のため、「児童生徒」を「児童」に、「編成」を「編制」に統一する。

表現の適正化：「多方面に影響」→「多方面において多大な影響」等、重みのある表現へ修正する。
大台町の地理的表現を「縦に長い」から「東西に長い」へ修正する。

データの正確性：アンケート回答数、回答率、グラフ数値の誤りを修正する。

35人学級への移行記述について、現状(R7年度～全学年移行済み)に即して削除等の調整を行う。

校舎の築年数データが古いため、基準時点を明記し最新情報に更新する。

【各小学校の現状・見直しに関する記述】

日進小学校：現状の記述が不足しているため、追記する。

三瀬谷小学校：児童数減少の予測について、データ(R10年度等)を精査し、「令和13年度には現状の半数程度(約67人)に落ち込む」という危機的な状況を強調して明記する。

【資料の追加・構成について】

スクールバス運行状況：保護者・町民の関心が高い「通学手段」について、現在の運行経路や利用人数がわかる資料を追加する。

答申書の構成順序：現状・根拠(説明)が先にあり、最後に「答申(結論)」が来る現在の構成で承認した(他市町の事例も踏襲)。

その他：地図のズレ修正、アンケート項目の見出し修正した(住民・児童の区別)。

【今後の進め方】

修正作業：本日の意見（文言修正、データ更新、資料追加）を反映した最終案を事務局が作成し、委員へ送付する。

答申後の予定：答申提出後、町として基本方針を策定し、住民説明会やパブリックコメントを経て計画を確定する。

3. その他

① 次回、検討会の内容について

答申最終案の確認

答申

次回、開催予定日 令和8年3月23日（月）13時30分から